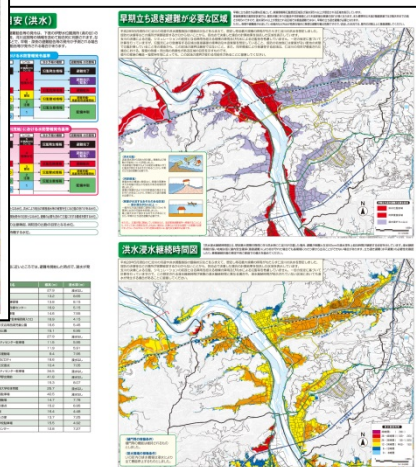
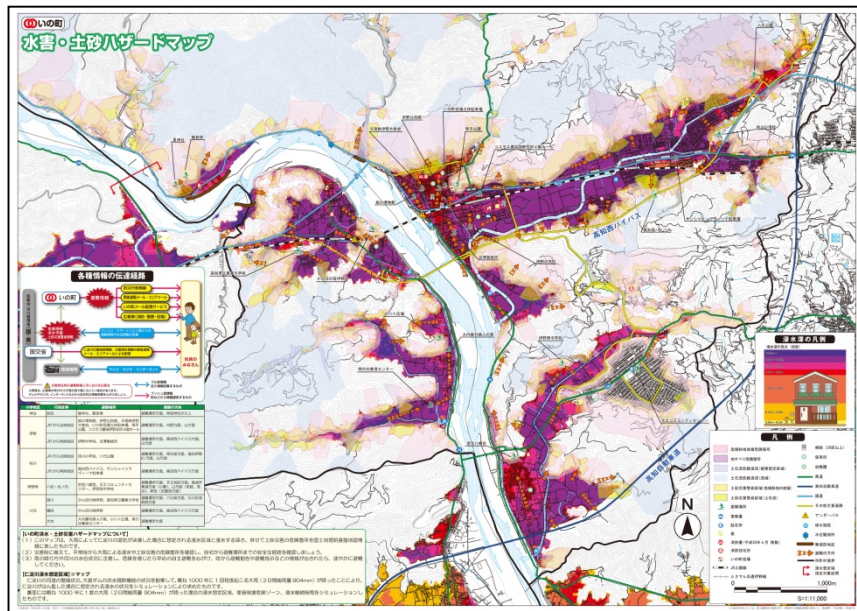


仁淀川 水防災意識社会 再構築ビジョンの取組状況 ～ハザードマップ(統合型防災マップ)の作成～

水害・土砂ハザードマップ及び冊子を作成。

【実施機関】
いの町

1. 作成日:平成29年3月
2. 作成範囲:いの町での想定浸水域(国土交通省管理区間)
3. マップ内容:A1 両面 蛇腹織
表(想定浸水深、土砂災害危険箇所、避難場所、避難の方向、防災関係機関、要配慮者施設、アンダーパス、ポンプ場等)
裏(早期立ち退きが必要な区域(家屋倒壊等氾濫想定区域、浸水深5m以上)、浸水継続時間、主要地点での浸水深、避難勧告等)
4. 啓発冊子:A3 両面 二つ折り
事前の備え、情報伝達手段等



啓発冊子(A3)

水害・土砂災害に備えて

避難の心構え

水害・土砂災害は、瞬間的に発生し、被害が拡大しやすい災害です。事前に備えておくことが大切です。

事前の備え

避難場所を確認し、避難経路を確認してください。また、防災用品を準備し、家族で話し合ってください。

避難時の注意

避難時には、命を守るために、危険な場所を避け、安全な場所に避難してください。

避難後の注意

避難後は、安全を確認してから戻り、被害状況を確認してください。

避難場所

避難場所は、高台や土砂災害危険箇所から離れた場所です。避難場所のリストは、ハザードマップに掲載されています。

避難経路

避難経路は、危険な場所を避け、安全な経路です。避難経路のリストは、ハザードマップに掲載されています。

防災用品

防災用品は、避難時に必要です。防災用品のリストは、ハザードマップに掲載されています。

家族で話し合い

家族で話し合い、避難の心構えを確認してください。

避難訓練

避難訓練は、避難の心構えを確認するための大切な機会です。

避難の心構え

避難の心構えは、命を守るために大切なことです。

避難の心構え

避難の心構えは、命を守るために大切なことです。